

2025年3月23日実施 防災の集い アンケート集計結果

住まい

	全体	重原本町	下重原町	神田町	一色町	中山町	幸町	八軒町	知立市
実数	81	17	22	0	25	10	1	0	6
構成比	100.0%	21.0%	27.2%	0.0%	30.9%	12.3%	1.2%	0.0%	7.4%

年齢

	全体	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～
実数	81	29	0	16	13	3	13	7
構成比	100.0%	35.8%	0.0%	19.8%	16.0%	3.7%	16.0%	8.6%

男女

	全体	男	女
実数	81	40	41
構成比	100.0%	49.4%	50.6%

地震体験車

	全体	体験した	体験していない
実数	81	65	16
構成比	100.0%	80.2%	19.8%

炊き出し

	全体	体験した	体験していない
実数	81	65	16
構成比	100.0%	80.2%	19.8%

家具転倒防止

	全体	体験した	体験していない
実数	81	35	46
構成比	100.0%	43.2%	56.8%

非常時持ち出し品

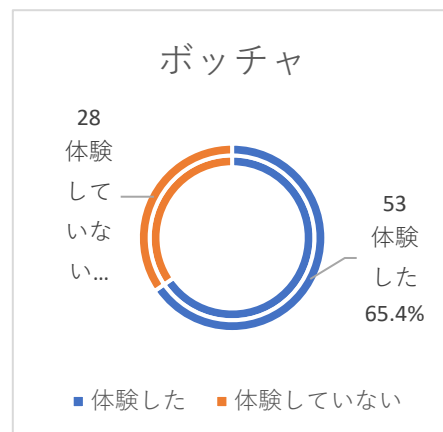
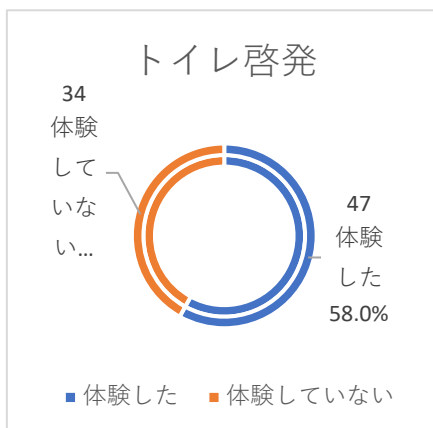
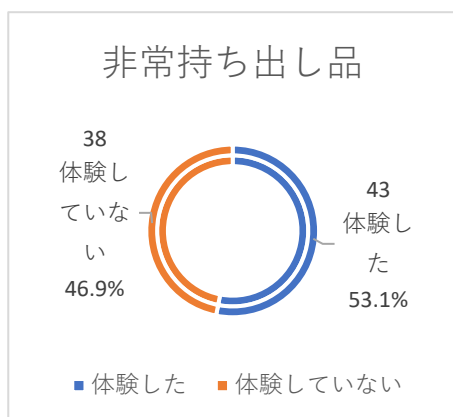
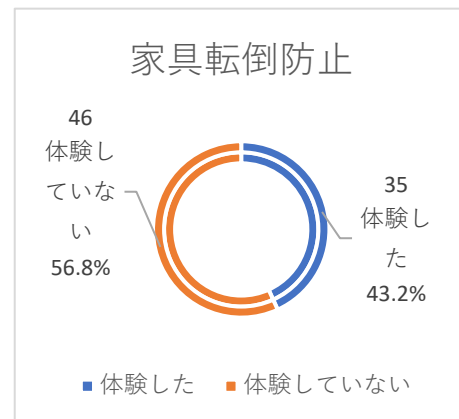
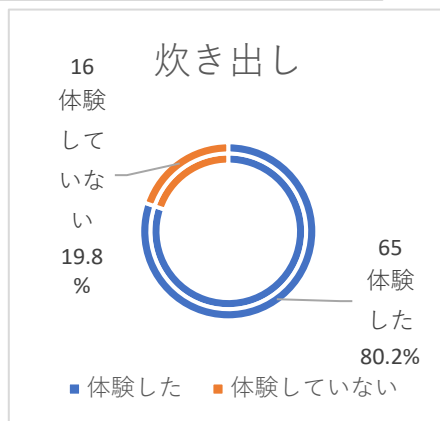
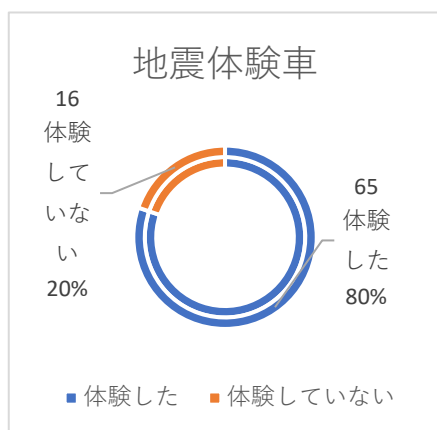
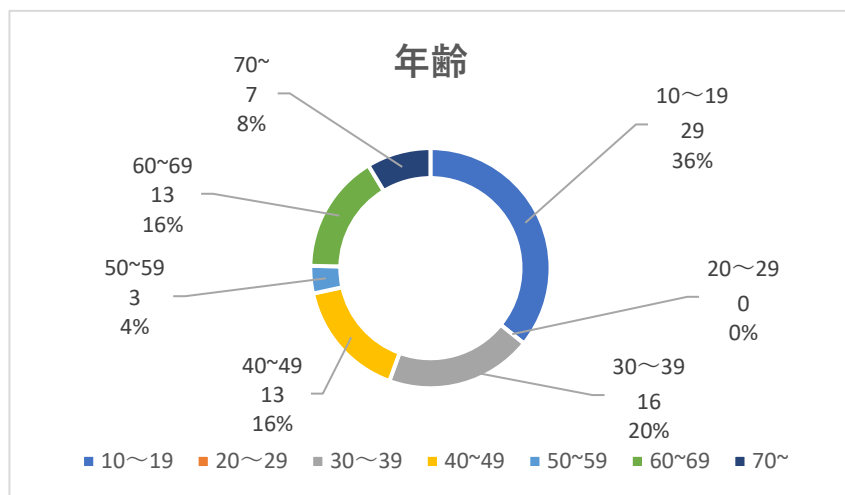
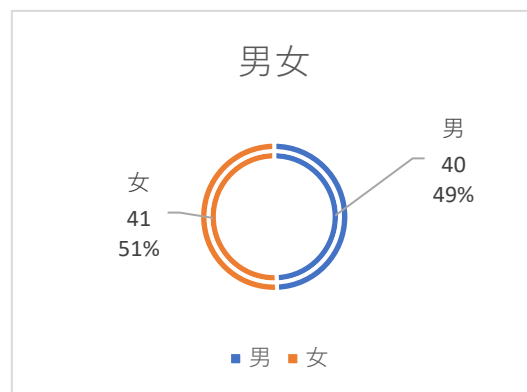
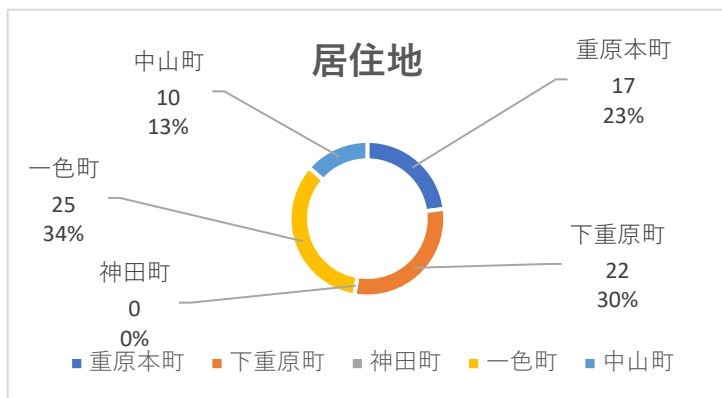
	全体	体験した	体験していない
実数	81	43	38
構成比	100.0%	53.1%	46.9%

トイレ啓発

	全体	体験した	体験していない
実数	81	47	34
構成比	100.0%	58.0%	42.0%

ポッチャ

	全体	体験した	体験していない
実数	81	53	28
構成比	100.0%	65.4%	34.6%



自由記述（同意見は記載省略）

地震体験車（ナマズ号）

- ・ 怖かったです。こんなに揺れるとは。
- ・ 思ったより揺れが強く怖かった。
- ・ 怖くて乗れなかった。
- ・ なかなか体験できないものなので、ありがたかった。地震の怖さを改めて実感しました。
- ・ 面白かった。
- ・ 大変参考になりました。
- ・ 思ったより揺れて、家具を固定しないといけないな、と思った。
- ・ 震度7が想像以上に怖かった。
- ・ 地震が来たら本当にすぐ死んじゃうと思った。恐ろしかった。ちゃんと対策を頑張りたい。
- ・ 椅子に座っているのも難しかった。
- ・ 体験してみたかったので、ありがとう。こんなに揺れたら子供を守れるか心配。
- ・ 他の地震も体験してみたかった。
- ・ 楽しかった。
- ・ 見学していたけどすごく怖かった。
- ・ 思ったより縦に揺れた。
- ・ 熊本地震の長いバージョンもやってみたかった。
- ・ わかって体感するのと、本当に地震が来たときとでは違うと思った。
- ・ 学校でやったけど、やっぱり怖いし、こんな地震が起きるのだな、という気持ち。
- ・ なまズ号は家具が固定されていたけれど、家など他のところでは固定されていないから、どうなるのかわからなくてとても怖いと思う。
- ・ きちんと机を持ったら大丈夫だった。
- ・ こんなに揺れたら全く何もできないし、いつまで続くのか不安になったし、腰に響く強さだった。
- ・ 見ているだけで酔った。子供たちは初めての体験で驚いていた。長い間の揺れは怖いし不安になるだろうと思った。
- ・ 机の固定はどうしたらよいのかな、と思った。

炊き出し

- ・ おいしかった。ゆかりいいですね。
- ・ 炊き出しを始めて体験しました。おいしい豚汁が作れて皆さんにおいしいと言われてうれしかった。
- ・ 炊き出しをして、大量のごはんをつくる体験をした。
- ・ おにぎりがおいしかった。
- ・ ラップ等の準備が必要と感じた。
- ・ 娘が汁だけ飲んで、具を残す。
- ・ 具がたくさん入っていておいしかった。
- ・ 豚汁が野菜たっぷりでおいしかった。食物繊維がたくさん摂れてよい。
- ・ いつも豚汁は食べないけどおいしかった。
- ・ 失敗している感じはなくておいしかった。
- ・ ご飯が柔らかくて食べやすかった。
- ・ たくさんの寮を準備する大変さを感じたので、各々が手伝う姿勢を持つ必要性を感じた。
- ・ 自分自身でおにぎりをにぎるのも、子どもさんに良い体験になると思った。

- ・地震の時は、もっと時間がかかるのかな？と思いました。
- ・いつもはすぐにご飯が作れるけど、地震が起こった時は遅いと感じた。
- ・炊き出しも子供もやってみるとよい。
- ・おにぎりの味をサケや塩などにしてもよいかな、と思った。
- ・大きな鍋でたくさんの量が作れてすごいと思った。
- ・災害が起きて家が壊れている状態だと調理しづらいので、本当に助かる、と思った。
- ・被災した時にあたたかくておいしい炊き出しがあると、すごくありがたい。
- ・被災時にどうやってガスを確保するかが課題、と思う。

家具転倒防止

- ・参考になることがあってうれしかった。
- ・ガラスのフィルムを教えてもらったので、家でもやろうと思う。
- ・自分たちは全然対策できてなかったので焦った。
- ・すごく大事だとおもった。
- ・様々なものが動き凶器となるので、一つ一つ対策していきたい。
- ・家ではあまりできていないので、今回を機に考えていきたい。
- ・最近棚を固定したところだったので、ほかの家具もやらなくては、と思った。なまず号の揺れを見たら、すべて跳んだり倒れたりすると思った。
- ・テレビ台を固定する滑り止めパットは使ってみたいと思った。

非常時持ち出し品

- ・準備しなくちゃと思いつつ中途半端になっていたもので、とても参考になった。
- ・自宅の準備を見直しできた。
- ・ココイチのカレーがおいしそうだった。
- ・結構持ち出すものが多かった。
- ・今の自分で持てそうな重さかが大事。
- ・一度にもてる量が思っていたより少ないため、保管方法を考える必要を感じた。
- ・袋はとても重かった。すぐに運ぶことができなさそう。
- ・意外なものまであり、たくさんあったから、集めるまでが大変。
- ・非常時に持ち出すものがわかってよかった。意外なものもあった。
- ・水や乾パンなどはリュックに入れていないので、入れて準備したい。
- ・チャッカマンやビニール手袋は入れていなかったのに気づけた。
- ・子どもの持ち出し品を検討したいと思った。
- ・今、備蓄しているものが少し少ない、と感じた。

トイレ啓発

- ・具体的に教えてもらい参考になった。
- ・いざという時にとても役立つ知識を得られた。
- ・丁寧に説明してもらいわかりやすかった。
- ・防災のトイレをはじめて経験できた。
- ・トイレは絶対必要なので、トイレのことを知れてよかった。
- ・トイレの大切さがわかった。
- ・食べれば出るのは決まっているので、対策をしなければ、と感じた。
- ・トイレはストレスの原因になるので、しっかり用意するのが大切だと分かった。
- ・具体的な説明が聞けて、イメージが付きやすく、ためになった。

- ・匂いがしないようにするための防臭剤が知れてよかった。
- ・水を流して用を足してはダメだと初めて知りました。

ポッチャ

- ・楽しかった。
- ・割と簡単でした。
- ・面白かった。
- ・子どもが楽しんでいたのが良かった。
- ・景品付きで楽しかった。
- ・コントロールが難しかった。
- ・パンがもらえてうれしい。
- ・狙ったところにあたりにくくて、難しかったけど楽しかった。
- ・面白いスポーツだと思った。
- ・誰でも楽しめるスポーツとして、被災時のレクリエーションとして取り入れてもらいたい。
- ・老若男女問わず楽しめてコミュニケーションが取れてよい。

その他全体を通して

- ・ 良い会でした。お天気も良く、皆さん良く動いていたと思います。役員さん、地区委員さんありがとうございます。
- ・ ご飯のしゃもじがブツブツのついているものを使用したい。お米がしゃもじについてしまったもったいなかった。
- ・ 豚汁のカット野菜やカット豚肉は簡単にできてよかった。水道の節約になるし、洗い物が減ってよいと思いました。おいしいと言ってもらえて良かったです。
- ・ 出席する人が少なく、宣伝が足りないかと思います。
- ・ 参加者が少ない。動員対策を。
- ・ 怖かったけど楽しかった。地震が体験できてよかった。
- ・ 体験できてすごく楽しかった。ハザードマップが助かった。
- ・ みんなで楽しく防災について学びました。
- ・ みんな優しくしてくれていた。
- ・ ナマズ号が体験できてとても貴重な体験ができて良かったです。ありがとうございました。
- ・ たくさんの経験をさせてくださりありがとうございました。
- ・ こどものために、もっと楽しいことをするとよいと思う。(クイズ等景品付きの)
- ・ 今回の内容でよかった。充実しています。
- ・ ちょっと怖かったけど、地震のことが知れてよかった。
- ・ 繰り返すことで意識が高まるから、また参加したい。
- ・ 準備等が大変だったと思いますが、企画・開催ありがとうございます。多くの方が何度も参加しながら意識を高めていくことが必要だと思うので、今後も率先して参加していきたい。
- ・ 今後も参加します。ありがとうございました。
- ・ 参加して楽しかったし、詳しく学べてよかった。
- ・ 地震が起きたら年齢ごとにやれることなども学んでみたい。やってもらう側ではなくやる側として。
- ・ 流れに沿って学べて、景品ももらえて楽しめた。
- ・ 災害は忘れたころにやってくるので、定期的に参加したいと思った。
- ・ 一度家でトイレや水なし生活をしてみたいと思った。1週間そういう生活ができるだろうか…と感じたが、1日から挑戦したい。

- ・ 参加人数の把握ができるとうい。もっと来場してもらうためにどうすればよいか、何が必要か考えたい。
- ・ 案内の中で、まず避難所に来たら…と避難所に行くことが当然のように話されていましたが、まずは自宅で過ごせるように自分で備えることも強調して伝えてほしいと思う。災害時は皆が被災者。誰かが助けてくれると思わないように自分たちのことは自分でできるように備えが必要。避難所はごった返します。
- ・ 地震を実際に体験したことのある身としてボランティアに参加できれば、と思った。